

拝啓

令和四年 年末総供養会



お申込み方法は裏面をご覧ください

令和四年
12/3 土・4日

町屋光明寺本堂（東京御廟本館5階）にて、
各日 午前10時、午前12時、午後2時
の三座施行を致します。

感染対策を徹底し、皆様のお申込み、
ご参列を心待ちしております。

報恩講とは、恩に報いるあつまりと
いう意味で、浄土真宗ご開山親鸞聖人の
徳を偲び、教えに学ぶと共に、極楽
淨土のご先祖様へ、日頃見守つて
下さる事の感謝の思いを伝える法要です。
詳しい申込方法は裏面をご覧頂下さい。
ご供養のみのお申込みも承っております。
本年も残り一ヶ月余、お身体を大切に
お過ごしください。

令和四年十一月

合掌

12/3(土)10時の座
のみ、YouTubeにて
ライブ配信致します。
ご自宅から法要に
ご参列ください

YouTube
ライブ配信



町屋光明寺 チャンネル

合掌

年末が近づくと、この俳句を思い出します。
作者の小林一茶は真宗門徒の生まれで熱心な
念佛者でした。有名な俳人ですが、五十一歳での
結婚後、授かった二人の子にすぐに先立たれる等、
その人生は決して平坦とはいえないものでした。
「あなたまかせ」は、一茶がその人生で気付いた心、
御縁ということを率直に伝えてくれます。
それは、人は一人では生きられないということ。
気付かぬ数々の御縁があつて、今の、これからのが
自分があるということ。
年の暮れ、一年を振り返ったとき、
阿弥陀如来様、ご先祖様を始め多くの方々に
支えられて生かされていることに思いをはせ
感謝することが大事と教えてくれているように
思います。

ともかくも
あなたまかせの
年のくれ

小林一茶

法話